

あおばな新聞

あおばなをのびのびの

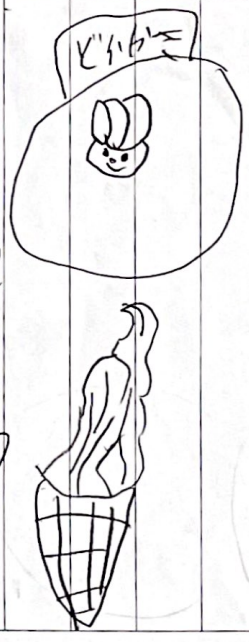
やいぎんのけんけん

あおばながかかりだとい

いとばっけんしました

あおばなをつかたたいも

のどろけきマフトクリーム



クッキーかししコーヒー



あおばな

どのようになつていくのかな?

① たねをまく。

② たねを畑にうえかえる。めかてくるかく

りつがよくなるのでたねをまいてなえかきた

ら畑にうして育てるえうです。

③ せたけがのびてきたらしをきて、ささえる。

④ 水やりをしてえだてていく。

⑤ 花がすくすく月ごろ 朝早く午前5時ごろか

らさきはじめ、風前にしほむので朝早くからしゅう

かくする。花ひらは、いまいまい手じゅうか

くする!



あおばなせつめつめつ

あおばなをうかて青花紙

を作をき物のした絵に

つかわれていた。そんなあば

なはせつめつめつめつめつめつめつめつ!!

今から60年前のとき、き物

をきる人がへてきたため青

花紙かつかわれなくなつてき

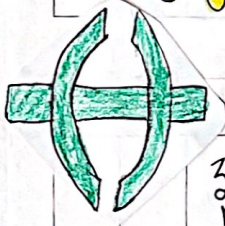
たそしてえの目もかいはつ

された。しかしあばなにはたく

さんのえいようがあることかわ

かり食品としてつかわれ

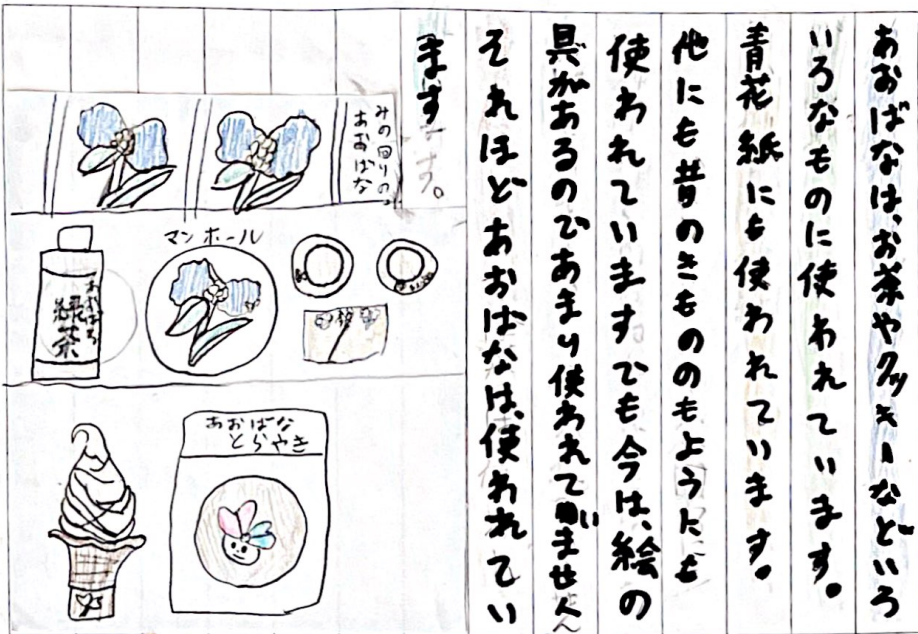
るようになつてきた。



あおばな新聞


あおばなはどのように使われているのか

あおばなは、お茶やクッキーなどいろいろなものに使われています。青花紙にも使われています。他にも昔のきものもように使われています。使われています。でも今は、絵の具があるのであまり使われていません。それほどあおばなは使われています。



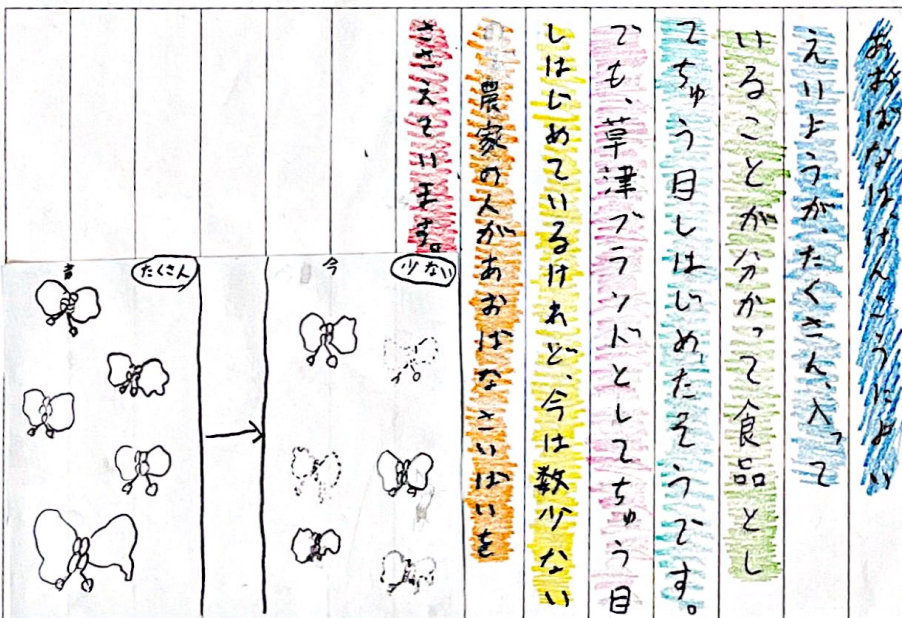
あおばなをつかった食べ物

あおばなで作った食べ物には、あおばなソフトクリーム、あおばなどらやき、はあばな、コーヒー、緑茶、草津あおばなクッキーがあります。あおばなはいろいろな食べ物があります。また、あおばなは、すこくたいせつにしてあるんだなと田んぼにまきました。ほかにもいろいろなあおばなは、つかわれています。



あおばなは、どうして、食品として使われているのか

あおばなは、昔はたくさん使われていたけれど、今は少なくなりました。これは、農家の人があおばなを大切に育ててきたからです。昔はあおばなをたくさん使っていたけれど、今は少なくなりました。これは、農家の人があおばなを大切に育ててきたからです。






あおばなちゃん

あおばなのれきし

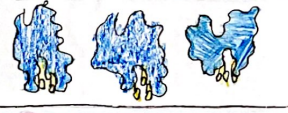
あおばなのはじめは、千二百年前ごろ
 たくさんさいばいされるよ
 うになるころ今から三百五十年ごろ
 「えじじい」というじい
 中うぜんぞめというきものそのめか
 か広まるとどうじに、あおばなの色
 があややかで水にとけやすく、下え
 をかくのによいといふことでくさつ
 ひどびとのくらしをささげや七十五年
 前ごろせんそうがあり、たべものや
 お金がなくなり、みんなが生活に
 こまっていた。あおばながみをつくって
 ことてせいかつすることができた。あおばな
 せいかつをささげた。なのには、前ごろあおばな
 のせつめつものききに



あおばなのドラマキ

あおばなせつめつものきき

あおばなは60年前にザ
 つめつものききになって、いた。
 青花紙を作って売ること
 草津の人ひとのくらしを
 ささげ、えた。
 せんそうがあつて金や食べ物
 がなくなつた。
 青花紙を作つて土産すること
 生活するつとがてきした。
 せんものかきる人があつた。



水

あおばなの食べもの？

あおばなの食べものは、
 ソフトクリーム・ドラマキ・コーヒー・おぢい
 カレー・クッキーなど、あおばなは
 へんべものにもつかわれている。
 あおばなのえいようせいじん
 たんぱくしつ・マグネシウム・カロチン
 ・カルシウム・ビタミンB1・B2・B6
 D・M・D・P・てつ・パントテン酸・N・J
 カリウムイノシトールフラボノイド
 けんこうによいされるえいようが
 たくさん。あおばなは食べものに
 つかわれてけんこうにいいです。
 けんごいもひとびとにいいされつづけて
 いるのだ。



「青花紙」てなあに？。

青花紙とは、きものたじにつかわれる紙。

つくりかたは、あおバナの花をからからしぼ、たじを和紙にたじもめてはかわかしをくり返して、わしに色をしみこませる。



あおバナの食品のもの

あおバナは食品にされてる。

たんぱくしつぱんとかつかわれてる。

あおバナは余のこころか

上半身、下半身、足がきく。

ソフトクリームなどがつくられてる。

あおバナソフトクリーム



アオバナは食品にもりよつす。

アオバナのみみ。

草津の人なら知っている人が多くであろうアオバナ。アオバナはとも昔からさいはいされていた花なのです。そんなアオバナがなんと食品になってるというのです。

アオバナ食品

アオバナが食品になってる理由は2つあります。

一つは、スイヨーがたぷりということ。もう一つは、がんそうさせてこなし、いろいろな食品にませること。ができるからです。

ませられる食品

アイスクリーム、カレー、おまんこ



あおばな新聞

青花紙の作り方

まずは、花つみからをはじめります。

早朝の7月、8月につみま

まん中の黄色(黄色)のかんをと

花びらでしぼります。

そをわしにぬります。

ぬる・かわかすぬる・かわかす

を70、80回くりかえして

かんせいです。

そをしょくにんさんにあたして

ゆうぜんぞめの下絵に使わ

れていたのです。

ゆうぜんぞめのきこ



あおばなのきこし

あおばなのきこしは、いのはじ

まりは、今から120年前

ろで、たぐさんさいはい

えるようになったのは今

から350年前ごろ、えど

じだい、今から60年前

ごろあおばなぞつめ

のきこしになった。きこ

をきる人がへり、ほか

もいいせんりょうがかいは

そ、あてま月花紙を使

なくて、もよくなった。



あおばなのれきし

あおばなの始まりは、200年前

たくさんさいばいさ、えうにな

のは、50年前ごろ、えどじだい

いういたい。ゆうぜんぞめとい

きものそめ方が広まると同時

に、あおばなしの色があざやか

水にとけやすく、下絵をかくの

といこと、さいばいがすすんだ

今から75年前、せんそが

食、物やお金がなくなり、

に、まてった。青花紙を作

ること、生活することが、

な、の、く、し、よ、う、わ、は、500、

今、は、中、川、サ、ン、ト、イ、ウ、人、と、し、か、作、っ、て、い、



あおばな新聞

発行本



あおばなせいづつめつのまきこ

草子つ市をきこえてまた

あおばなせいづつめつのまきこ

まきこ

あおばなせいづつめつのまきこ

今から1200年前ごろ(ならじだい)

このころ草子つ市であおばながさいば

いへられたしきよあれている

あおばなせいづつめつのまきこ

あおばなせいづつめつのまきこ

あおばなせいづつめつのまきこ

今から75年前ごろ(せんぞつ)

かまり食べ物やお金がなくなりみん

ながこまっていたむもま目化紙をころ

こじでせりすのしの人ば生じするこがま

あおばなせいづつめつのまきこ

あおばなせいづつめつのまきこ

あおばなせいづつめつのまきこ

あおばなせいづつめつのまきこ

あおばなせいづつめつのまきこ

あおばなせいづつめつのまきこ

あおばなせいづつめつのまきこ

あおばなせいづつめつのまきこ

あおばなせいづつめつのまきこ

あおばなせいづつめつのまきこ

あおばなせいづつめつのまきこ

あおばなせいづつめつのまきこ



あおばなせいづつめつのまきこ

あおばなせいづつめつのまきこ

あおばなせいづつめつのまきこ

あおばなせいづつめつのまきこ

あおばなせいづつめつのまきこ

あおばなせいづつめつのまきこ

あおばなせいづつめつのまきこ

あおばなせいづつめつのまきこ

あおばなせいづつめつのまきこ

あおばなせいづつめつのまきこ

あおばなせいづつめつのまきこ

あおばなせいづつめつのまきこ

あおばなせいづつめつのまきこ

あおばなせいづつめつのまきこ

あおばなせいづつめつのまきこ

あおばなせいづつめつのまきこ

